

学校長挨拶

依田(よりた)麻衣子と申します。

ご縁に恵まれ、鹿ノ台校区内での勤務も6年目を迎え、令和6年度も引き続き鹿ノ台中学校で勤務させていただくことになりました。

教頭として勤務していた鹿ノ台小学校時代から見続けてきた多くの生徒たちと過ごせる喜びとともに、感謝の気持ちでいっぱいです。

44年目を迎える本校の学校教育目標を「豊かな心と自ら学ぶ意欲をもち主体的に活動する生徒の育成」とし、目指す生徒像を「よく考え、自ら進んで学ぶ生徒」、「多様性を認める心豊かで優しい生徒」、「たくましい心身を持つ生徒」の3つの柱に位置付け、「自分らしく生きる」ための力を育みながら、その目標実現に向けて様々な教育活動を展開してまいりたいと考えています。

新年度のスタートにあたり、生徒たちは新たな目標に向かい動き出したところです。AI等の情報技術の急速な発達とともに予測困難な時代を迎えていますが、学校生活も「新しい日常」に向かって進む中、大きな希望と期待に膨らむ生徒一人ひとりの決意が感じられます。「鹿中」に育つ生徒たちの夢と希望の実現に向け、精一杯頑張りたいと思っています。

新しい時代に生きる生徒たちが、豊かな心をもち、社会の一員として自ら考えて行動できる人として、たくましく成長していけますよう、教職員一丸となって取り組む所存です。

保護者、地域の皆さまのご理解、ご支援、ご協力を心からお願いし、新年度のご挨拶とさせていただきます。

令和6年4月
生駒市立鹿ノ台中学校長
依田 麻衣子

